

申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 酒々井町長

住所 東京都千代田区永田町〇-〇-〇

申請者

氏名 酒々井太郎  印

この度、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の居住用として使用するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地 酒々井町中央台4丁目11番地

家屋番号 4番11

2. 入居予定年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

3. 現住家屋の処分方法

売却

4. 入居が登記の後になる理由

資金調達のため抵当権設定を急ぐため

なお、証明書交付後、この申立書に偽りがあることがわかった場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議はありません。